

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかざきっ子」の育成を目指し、平成22年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第1学年から第6学年で「英語活動」を実施してきました。

平成31年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第5、第6学年で外国語科の授業時間数が週2時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第1学年から第4学年までに変更しました。

2 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

現在岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（第1学年は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案）

区 分	各 教 科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時間数
学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作動画教材

『OK English(約8分の動画教材)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。動画の内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともに動画を繰り返し

【資料2】OK English



返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

3 本校の取組

常磐南小学校では、毎日 13 時 35 分から 13 時 45 分までの 10 分間を「英語タイム」とし、全校で継続的な英語活動に取り組んでいます。児童は学級担任とともに英語学習動画を視聴し、1 週間同じユニットを繰り返し学ぶことで、単語や基本的な表現に繰り返し触れています。動画に合わせてチャンツを楽しみながら発音したり、英語の歌を聞いたり歌ったりすることで、英語特有のリズムや音声に親しんでいます。活動中は、学級担任も児童と一緒に笑顔で発音したり、簡単な英語でやり取りをしたりしながら、英語に対する親しみや興味・関心を高められるよう努めています。また、毎日継続して英語に触れることで、児童が英語を聞くことや話すことに対する抵抗感を減らし、自信をもって表現しようとする態度の育成につなげています。「英語タイム」は、英語を学習としてだけでなく、コミュニケーションの手段として楽しく体験する時間となるよう工夫し、児童が意欲的に参加できる活動として行っています。